



韓国で口蹄疫が発生！



今一度、発生予防を徹底しましょう！

2019年1月29日、韓国において牛で口蹄疫（O型）の発生が確認されました。春節を控え、現在我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

韓国における口蹄疫の発生状況(2019年1月以降)

京畿道(2件)

1月26日 安城(アンソン)市 牛 (O型)
1月29日 案城(アンソン)市 牛 (O型)

*日付はOIE報告の発生日
*ただし、OIE未報告の場合は韓国当局公表日
(日付の後に※マークを記載)

忠清北道(1件)

1月31日 忠州(チョンジュ)市 牛 (O型)

● : 発生地点

※発生日はOIE報告または韓国当局の公式資料に基づく

発生確認件数: 3件
(O型: 3件)

発生予防の徹底をお願いします！

- 適切な衛生管理区域を設定し、第三者が見て明瞭な境界線を設けましょう。(コーンや消石灰帯など)
- 衛生管理区域に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- 衛生管理区域の出入口に看板を設置するなどにより、関係者以外の立入を制限しましょう。
- 衛生管理区域の出入口に専用の防護服・長靴、踏込消毒槽等を設置し、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- 毎日、家畜の健康観察とその記録、立入者の記録を行いましょう。



効果的な消毒を実施しましょう！

◎ 効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- ・ 農場に出入りする車両を消毒する時は、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分や運転席の足元スペース**も可能な限り消毒しましょう。

《要注意》

- ★ **逆性石けんは口蹄疫の消毒薬としては不適**です！
- ★ 消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しない**こと！

推奨される
踏込消毒槽の設置方法



② 消毒液の槽
↑
① 水洗の槽

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。
<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

～牛の症状～

写真：宮崎県提供

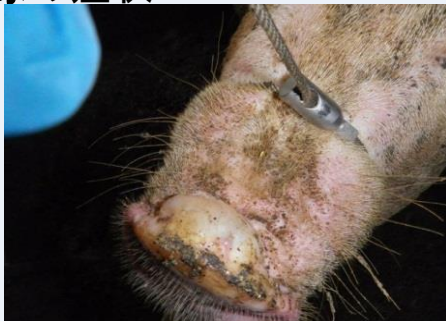


上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

～豚の症状～



接種3日目

多数の水疱病変を確認



接種4日目

毎日必ず**健康観察**し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

東濃家畜保健衛生所 TEL 0573-26-1111 ,FAX 0573-25-7669

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に連絡の必要な場合は、警備室**0573-26-1114**に電話し、「**家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要**」と伝えると、

警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。